

# 西山会通信



平成30年 第3号

発行者：西山会会長 上田智司

編集者：広報部会 岩竹善樹

発行日：平成30年12月21日

## 1 西山会総会

12月6日（木曜日），新橋の「中国料理 新橋亭 新館」にて，西山会総会が開催されました。参加者は，約40名の会員，12名の修習生（71期5名，72期7名）及び12名のゼミ生で，総勢60名を超えました。

まず，丸地英明会員（68期）より会計報告があり，その後，2期会長を務められた三村藤明会員（39期）から，次期会長を上田智司会員（38期）にバトンタッチするという議案が提出され，満場一致で可決されました。三村会員におかれましては，4年の長きに渡り会長を務めて頂きました。三村先生，大変お世話になりました。上田先生，今後ともよろしく願いいたします。



（松嶋先生 乾杯！！）

## 2 忘年会

総会の後は、岡本淳会員（64期）の司会の下、直ちに忘年会が開始されました。弁護士や検事の会員、修習生、ゼミ生が、中華料理に舌鼓を打ち、ビールや紹興酒を酌み交わしながら歓談をし、懇親を深めました。若手の参加者が増えたことから、名前と顔が一致せず、話しかけにくい場面もあったので、執行部と致しましては、次の総会からはネームプレートに名刺を入れるなどの工夫をすることを考えております。

ある程度、座もほぐれたところで、合格者挨拶が行われました。10月の合格者祝賀会の頃と違って、随分と挨拶が上手くなっており、ゼミ指導の経験を積んで、人前で話をする度胸とコツを多少でも掴んだのではないかと思われました。



（三村先生から合格者に対して記念品贈呈）

その後、恒例のゼミ生の決意表明が行われました。今年のゼミ生は、フルタイムの職業を持つ方や受験回数がラスト5回目の方など、苦労人が多いと感じます。西戸山ゼミは、伝統的に、あらゆる勉強方法をやり尽くしてそれでもダメだったけど、それでも合格したいという、執着心の強い者の集まりでしたが、その伝統を受け継ぐにふさわしい面々です。

最後に、松嶋英機会員（23期）、鈴木純会員（33期）、三村藤明会員（39期）、綾克己会員（41期）、野村吉太郎会員（41期）、関口博会員（42期）、

松井洋会員（46期）より、ゼミ生に貴重な助言をしていただきました。特に、元教官や元考査委員の助言は、ゼミ生にとってこれからの勉強の指針になる話でした。

### 3 合格者からのお礼

合格者の小池さんからお礼のメッセージをいただきましたので、ここに披露させていただきます。長文ですが一気に読める内容です。

☆ 72期修習生の小池大生（こいけひろき）です。西戸山ゼミのおかげで、4回目の受験で無事合格を果たすことができました。西戸山ゼミとのご縁は、東北大学のロースクール時代の先輩であった、70期の五十嵐太郎さんからのご紹介によるものでした。3回目の受験に失敗し失意のどん底で路頭に迷っていたところに、救いの手を差し伸べて頂きました。

9月末の入ゼミ試験を経て西戸山ゼミへの入ゼミが認められたことを受け、心機一転すべく、ロースクール時代を過ごした仙台の下宿先を引き払い、実家のある群馬県へ帰郷しました。

10月以降は平日にアルバイトをしながら勉強を続け、週に1度の西戸山ゼミに通いました。毎回のゼミで受ける指導はどれも目から鱗が落ちるものばかりで、吸収力が悪い頭なりに、漏らさずアドバイスを吸収できるように努めました。週1回とはいえ、最寄駅から後樂園まで往復4時間ほどの道のりがあり、ある時はゼミでヘトヘトになり電車内で熟睡してしまい、気付いた時には宇都宮駅に到着してしまったり、ゼミ後の懇親会に参加してから帰宅したら午前1時を回っていたりなどということもありましたが、今思うとそれも感慨深い思い出の1ページという心持ちがいたします。

いずれにせよ、チューターの方々からの熱心な指導の甲斐あって、試験本番には「西戸山ゼミで学んだことを答案に書いて帰って来れば十分合格点がつくはずだ」と自信を持って臨むことができました。

西戸山ゼミとの出会いがなければ、私はおそらく今年も受験生をしていたか

と思います。これもひとえに、チューターの方々だけでなく、この西戸山ゼミという灯火を絶やすことなく、脈々と灯し続けてくださってきたOB/OGの諸先輩方のご尽力のおかげであると思っております。この場を借りて感謝申し上げるとともに、私もこのゼミの灯火を絶やさず護るための一兵卒として、西山会の運営や後進の支援が出来ればと思っております。

なお、本年は昨年度からの継続者を含め12名のゼミ生をサポートする側の立場に回っております。まずはこのゼミ生の方々の合格に向け、十分なサポートを本年のチューターと協力して行なっていきたいと考えております。今後ともご指導ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

以上